

道央広域連携地域政策展開方針（原案）についての意見募集結果

平成28年6月27日

道央広域連携地域政策展開方針（原案）について、道民意見提出手続により、道民の皆様からご意見を募集したところ、12人から、延べ17件のご意見が寄せられました。

ご意見の要旨及びご意見に対する道の考え方については、次のとおりです。

意見の概要	意見に対する道の考え方※
<p>【道央広域連携地域】                      &lt;地域重点政策ユニット&gt;                      ・空知農業と関連産業の振興プロジェクトにおいては、国内外での農業競争力の強化を目指し、多様な担い手の育成・確保や農産物とその加工品の高付加価値化を行うこととしていることから、各種関係機関の横の繋がりによる地域農業の担い手確保のための体制の構築や、若手農業者が持続的・発展的に農業経営を行えるよう研修会の開催や農業における新技術の紹介などの取組を進めていただきたい。</p>	<p>・「空知農業と関連産業の振興プロジェクト」では、農業生産法人化などを進めていき、新規就農者・後継者の確保に向けた取組を進めるほか、青年農業者などを対象とした各種研修会の開催やICT技術を活用したスマート農業の普及・促進に取り組むこととしています。</p> <p style="text-align: right;">B</p>
<p>【道央広域連携地域】                      &lt;地域重点政策ユニット&gt;                      ・空知の魅力発信プロジェクトにおいては、空知の魅力を積極的に発信して、人と物の流れの創出や、地域活性化を進めることとしていることから、地域資源の活用や新たな観光ルートの開発のための協力体制の構築、PRなどの取組を進めていただきたい。</p>	<p>・「空知の魅力発信プロジェクト」では、「空知」の知名度向上に向けた市町や民間等との連携による、道内外における戦略的な情報発信と推進組織の構築を進めていくほか、ワイナリーや炭鉱遺産、花などの地域資源を組み合わせた広域的な観光ルートの開発などに取り組むこととしています。</p> <p style="text-align: right;">B</p>
<p>【道央広域連携地域】                      &lt;主な施策の展開方向&gt;                      ・道内でも道央圏は大学等の高等教育機関が集積している地域であり、その優位性を活かした地域づくりを進めていくことが重要と考えるので、そうした方向性を盛り込んでどうか。</p>	<p>・「4 主な施策の展開方向」において、「ものづくり産業や食関連産業等の集積の促進や産学官金連携等による産業の創出・育成」、「地域の特性を活かしたものづくり産業人材の確保・定着の促進」という施策の展開方向をお示しさせていただいているところですが、これは、大学などを核とした研究開発拠点の形成や地域資源を活かした新産業の創出、新規学卒者の地元での就職・定着を課題として認識した上でお示しさせていただいているところです。</p> <p>また、石狩地域では、「若者の地元定着促進と首都圏からの新しい人の流れ創出プロジェクト」において、石狩地域に多く立地する大学をはじめ、市町村や地元企業との連携により、新規学卒者の地元就業・定着に向けた取組を推進するほか、地域産業の競争力強化や企業誘致等による雇用の場の創出などに取り組むこととしています。</p> <p style="text-align: right;">B</p>
<p>【道央広域連携地域】                      &lt;地域重点政策ユニット&gt;                      ・都市と自然とが共存する石狩観光スタイルのグローバル展開プロジェクトについて、札幌市を抱える石狩地域は、今後増え続けるだろう外国人観光客への対応など地域だけでは受け入れきれないことが見込まれるので地域間連携や広域観光の視点は大切。石狩の近接地域である胆振や後志とタッグを組むことも必要。</p>	<p>・胆振地域や後志地域とはこれまでも連携した取組を進めてきたところですが、引き続き広域観光推進のための連携した取組を一層進めて参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">B</p>

意見の概要	意見に対する道の考え方※
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・若者の地元定着促進と首都圏からの新しい人の流れ創出プロジェクトについて、「法人経営の育成」という表現よりも「農業法人化の推進による地域農業の体質強化」又は「農業経営の法人化による地域農業の体質強化」という表現が適切。            また、地域産業の競争力強化ということであれば、農業や漁業の担い手対策、地場企業の後継者や事業継承者の対策なども必要。</p>	<p>・ご意見を踏まえ、「法人経営の育成」の表現を修正しました。            併せて、P39のイメージ図下段左の列の○農業の体質強化の「・法人経営の育成」の表現を修正しました。            また、農業や漁業の担い手対策、地場企業の後継者や事業継承者の対策などについては、プロジェクトの中で取り組んで参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・都市と自然とが共存する石狩観光スタイルのグローバル展開プロジェクトについて、石狩地域を取り巻く環境や状況を説明しているが、石狩地域でどのように楽しく観光ができるのかという観光スタイルを示してその優位性の浸透・拡大を図るべき。</p>	<p>・豊富な食と観光資源を有し、空港からのアクセスも良く、コンパクトな中に都市と自然の両方を楽しめることなどが石狩地域ならではの観光スタイルであると捉えており、その浸透・拡大に向け、魅力の発信に努めて参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">B</p>
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・ようてい・西いぶり広域連携プロジェクトについて、実態に即した広域エリアでの取組であり、地域の活性化や新たな経済圏の形成を目指す先進的な取組であることから、着実な取組の推進と実効性の確保を求める。</p>	<p>・ご意見の趣旨については、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・ようてい・西いぶり広域連携プロジェクトについて、防災・減災対策は、広域エリアでの対応等関係機関との連携の強化が求められており、新幹線札幌延伸等により観光面での人の流れも変わる局面を迎え、交流人口の拡大に向けた取組の強化も必要。これらに応える積極的な取組を進めること。</p>	<p>・ご意見の趣旨については、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・多彩な地域資源を活用した国際観光リゾートエリア形成プロジェクトについて、ニセコエリアではすでに多くの外国人観光客が来訪・滞在していることから、地元住民と共存していけるような地域づくりを進めていくことも必要。</p>	<p>・ご意見の趣旨については、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・北海道新幹線開業を活かした日胆地域活性化プロジェクトについて、新幹線誘客を取り込むため森町との噴火湾クルーズなど色々な取り組みをされているが、胆振・日高以外の他地域との取り組みも含んでいるのか。</p>	<p>・本プロジェクトには、胆振・日高地域以外の取組は含まれておりませんが、「道内ジオパークの連携による地域力向上プロジェクト」など他のプロジェクトにおいて、他地域と連携した取組を進めていきます。</p> <p style="text-align: right;">E</p>

意見の概要	意見に対する道の考え方※
<p>【道央広域連携地域】          &lt;地域重点政策ユニット&gt;          ・多様な強みを活かし融合する住みたい・訪れたい「いぶり」地域づくりプロジェクトについて、第1次産業の担い手の確保は、地域経済の成長化や地域コミュニティの維持に不可欠であり、より一層の推進と、地域の実情に合わせた住まいの確保について検討していただきたい。</p>	<p>・ご意見の趣旨については、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>【道央広域連携地域】          &lt;地域重点政策ユニット&gt;          ・多様な強みを活かし融合する住みたい・訪れたい「いぶり」地域づくりプロジェクトについて、農業生産者の年齢が高齢化しており、集落によっては平均70歳以上の農業者で維持されているところもあり、重点的な対策が必要である。地域を維持するためにも、農村集落における移住者用住宅の確保対策をお願いしたい。</p>	<p>・ご意見の趣旨については、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>【道央広域連携地域】          &lt;地域重点政策ユニット&gt;          ・経済・環境の調和を図り地域活力を創造するいぶり産業展開プロジェクトについて、「ものづくり産業拠点の重層化」とあるが、分かりにくいので、「ものづくり産業集積の重層化」、「ものづくり産業集積の多様化・重層化」などの表現に改めてはどうか。</p>	<p>・鉄鋼、自動車関連産業などの既存の産業拠点に加え、新たに環境・エネルギー産業「拠点」の重層化を図ることに本取組の主眼があることから、原案どおりとさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">D</p>
<p>【道央広域連携地域】          &lt;地域重点政策ユニット&gt;          ・経済・環境の調和を図り地域活力を創造するいぶり産業展開プロジェクトについて、「地域の伝統、先端技術の集積等の地域の強みを活かした産業の振興」とあるが、「地域の伝統」、「先端技術の集積」の具体的なイメージが捉えにくいので、プロジェクトの絵図に地域の伝統や先端技術を例示してはどうか。          また、「地域の強みを活かした環境・エネルギー関連産業の振興」とあるが、ここでいう地域の強みとは何かを具体的に記述した方がよい。</p>	<p>・プロジェクトの具体的なイメージが捉えにくいというご意見の趣旨を踏まえ絵図を修正しました。          また、「地域の強み」とは、プロジェクトの「目的」に記載しております再生可能エネルギーの活用を積極的に図るなど環境先進地に向けた取組を進めていることを指し、「施策毎の主な取組方向」では重ねては記載しておりません。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>【道央広域連携地域】          &lt;地域重点政策ユニット&gt;          ・多様な強みを活かし融合する住みたい・訪れたいいぶり地域づくりプロジェクトについて、○で書いている施策ごとの主な取組方向と、プロジェクトの絵図に記載している内容がほぼ同じでイメージしにくいので、絵図には具体的な取組内容を明記した方がよい。また、「○地域資源を活かした魅力ある食と観光による地域づくりの推進」は、具体的な地域づくりの内容がわかる文言とした方がよい。</p>	<p>・プロジェクトの具体的なイメージが捉えにくいというご意見の趣旨を踏まえ絵図を修正しました。          また、具体的な地域づくりの内容は、プロジェクトの「目的」に記載しております食と観光の一体的な取組の推進による地域産業力の強化を指し、「施策毎の主な取組方向」では重ねては記載しておりません。</p> <p style="text-align: right;">A</p>

意見の概要	意見に対する道の考え方※
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・多様な強みを活かし融合する住みたい・訪れたい            いぶり地域づくりプロジェクトについて、プロ            ジェクトの絵図の中の言葉を次のとおり修正しては            どうか。            ・「豊かな地域資源・自然環境」を「豊かで恵ま            れた自然環境と冬でも温暖な気候」            ・「新鮮・多品種な食材」を「多品種で新鮮な農            水産物などのブランド食材」            ・「アイヌをはじめとする歴史や文化」を「アイ            ヌ文化、縄文遺跡群、ジオパークなどの歴史や文            化」            ・「充実した医療・福祉施設」を「安心できる医            療・福祉施設などの充実した環境」            ・「空港、鉄道、高速道路など便利な交通アクセ            ス」</p>	<p>・ご意見を参考にプロジェクトの絵図を修正しま            した。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>【道央広域連携地域】            &lt;地域重点政策ユニット&gt;            ・地域特性を活かした「ひだか」観光展開プロ            ジェクトについて、「ひだか地域における」とある            が、日高完結の取組だけでなく、胆振や十勝など            隣接地域を含めた広域の視点での取組を取り込む            ことも必要ではないか。</p>	<p>・本プロジェクト以外に、胆振と連携した「北海            道新幹線開業を活かした日胆地域活性化プロジェ            クト」や胆振や十勝などと連携した「道内ジオパ            ークの連携による地域力向上プロジェクト」によ            り広域的な連携による取組を行っていきます。</p> <p style="text-align: right;">B</p>

※「意見に対する道の考え方」のA～Eの区分は次のとおりです。

A	意見を受けて案を修正したもの
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	案に取り入れなかったもの
E	案の内容についての質問等

○ 問い合わせ先

道央広域連携地域政策展開方針（原案）	
空知総合振興局地域創生部地域政策課地域政策係	0126 - 20 - 0030（直通）
石狩総合振興局地域創生部地域政策課地域政策係	011 - 204 - 5815（直通）
後志総合振興局地域創生部地域政策課地域政策係	0136 - 23 - 1341（直通）
胆振総合振興局地域創生部地域政策課地域政策係	0143 - 24 - 9567（直通）
日高総合振興局地域創生部地域政策課地域政策係	0146 - 22 - 9073（直通）